

# 未来につなぐ 橋梁塗装

宮崎県鋼橋コンクリート構造物塗装協同組合

略称名『鋼橋塗装組合』  
設立 1966年





# ご挨拶

1966年に設立された当団体は、県民の財産である橋梁塗装専門工事業者として高度な品質、技術を追及してまいりました。

現在の橋梁塗装は既存塗膜に含まれる有害物質等の対策が求められており、作業環境、周囲の環境、産廃処理についても専門的な知識が必要です。

当組合の事業活動が橋梁の長寿命化とコスト縮減に寄与出来れば幸いに思います。

今後も、ご理解ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 宮崎県内の塗装業団体の歴史の始まり

1964年1月8日 宮崎県塗装組合 設立



◀1966年

左記メンバーの数社から橋梁塗装の専門工事業者として団体設立に動くことになる

当時、九州各地において旧建設省の橋梁塗装工事の発注が塗装工事業者にだされる物件も多くなり宮崎県内でも旧建設省発注物件も少しずつ発注されるようになる。

それに伴い施工実績等を考慮し上記の数社で橋梁塗装の専門分野として宮崎県橋梁塗装協会を設立することになる。

# 沿革

昭和41年12月10日

宮崎県鋼橋塗装業協会設立

平成13年 宮崎県鋼橋コンクリート  
構造物塗装協会(名称変更)

平成19年 宮崎県鋼橋コンクリート構造物  
塗装協同組合(法人化)

行政と意見交換会



現場と意見交換会



役員パトロール



# 行政との取組み

行政合同技術研修会(現場)



行政意見交換会



行政合同技術研修会

## 歴代会長・理事長

初代	昭和41年12月～昭和53年1月	12年	朽木 六男	朽木塗装 株式会社
2代目	昭和53年1月～平成5年4月	15年	佐藤 良文	株式会社 佐藤塗装店
3代目	平成5年4月～平成9年4月	6年	森 登	森塗装 株式会社
4代目	平成9年4月～平成14年7月	4年	緒方 恵	株式会社 緒方塗装
5代目	平成14年8月～平成20年4月	6年	岡田 光直	株式会社 旭工舎
6代目	平成20年4月～平成30年5月	10年	秦 新次郎	株式会社 岡本塗装店
7代目	平成30年6月～令和6年6月	6年	園田 龍男	森塗装 株式会社
8代目	令和6年7月～		堂地 隆一	株式会社 佐藤塗装店



# 橋梁塗替え 工事の今…

## 既存塗膜に有害物質が含まれている可能性があります

鉛など有害物質が含まれている橋梁塗料の剥離作業に対し、厚生労働省労働基準局安全衛生部より通達が出され施工業者、作業者及び発注者にも安全対策の周知徹底が求められています。

高齢化した橋梁の長寿命化対策として、延命を図るべく多くの塗替え工事が行われています。

その既存塗膜中に、鉛・PCBなどの有害物質が含まれている橋梁も少なからずあり、素地調査などの作業の際、作業員の安全性の確保、外部へ漏洩防止対策や法令を遵守した廃棄物の管理及び処理が求められています。

### ●PCB

PCB(ポリ塩化ビフェニル)は、昭和43年から昭和48年までの間に生産された塩化ゴム系塗料の一部に可塑剤として使用されていました。人体に入ると様々な障害を生ずる有害物質であることが判明し、現在、使用が禁止されていますが、昭和48年以降に使用されていた塗料にもPCBが含まれていることが確認された事例も多数報告されています。

当時の橋梁に塗装された塩化ゴム系塗料はそのまま現存しているものも多く、塗替え工事において素地調査の際は、剥離作業時の安全対策、周囲環境への漏洩防止対策、PCB含有塗膜及びPCBに触れた廃棄物の適正処理が求められています。(PCB廃棄物は、運搬にも法的制限があり、また処理場に関しても環境省認定の無害化処理確認施設でしか処分できません。)

### ●鉛

かつて橋梁などの防錆塗料に用いられていた有害物質として代表的なものは、鉛系錆止めペイント、フタル酸樹脂ペイントに含まれる『鉛及びその化合物及び六価クロム及びその化合物』があげられます。

これらを含む塗膜は、塗替え塗装時の素地調整などによって産業廃棄物になった場合、法的に適正な管理及び処分を行う必要があります。

鉛の毒性は、ばく露(接触、定着)により腹痛・嘔吐・伸筋麻痺・感覚異常症などの様々な中毒症状や、溶血性貧血・ヘム合成系障害・免疫系の抑制・腎臓への影響などを引き起こすとされ遺伝毒性も報告されています。

## 当組合では、サンプル採取から 試験報告までお手伝いいたします

既存塗膜のサンプルを採取し、含有量試験を実施します。

結果が出るまで3週間以上かかるため、事前の計画が必要です。試験結果によっては、仮設計画を大きく見直す必要がありますので、ご注意ください。

サンプルの採取、含有量試験については特殊な作業法、見解が必要になりますので、当組合までお問い合わせください。



# 今や、橋梁塗装は特殊工事です

詳しい専門技術者のいる当組合にお問い合わせください！

## 鉛・PCBを含む橋梁再塗装は特殊工事です

### Point 1

#### 事前調査



既存塗膜のサンプル採取

橋梁塗替え計画前に、既存塗膜の含有量試験を行う必要があります。

既存塗膜に鉛・PCBなどの有害物質が含まれていないか確認します。(結果が出るまで約3週間ほどかかります)

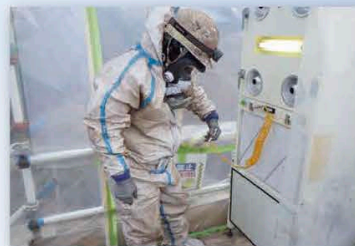
### Point 2

#### 設計サポート

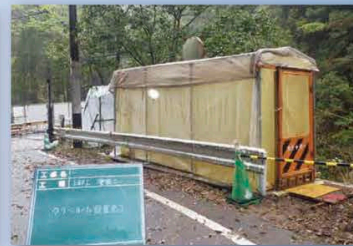
試験結果により有害物質が含まれていた場合、仮設計画の見直しをサポートします。

### Point 3

#### 安全対策 (工事中)



エアシャワー設置

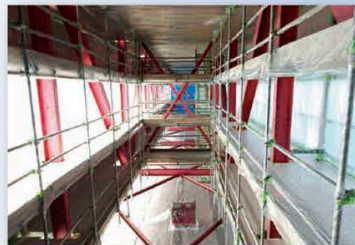


クリーンルーム設置



塗膜剥離作業中の服装

作業時は施工範囲内を密封し、クリーンルーム、エアシャワー、負圧機、真空掃除機などの設備を設置します。



密封養生



負圧機設置

### Point 4

#### 環境対策



既存塗膜を剥離した廃棄物については法令に則った処理を行います。

産廃処理には高額な費用が発生する場合がありますので、事前に確認が必要です。



# 信頼できる施工技術の習得

当組合は、施工技術を学び、習得することにより、県内の橋梁の長寿命化の一役を担えればと、日々努力をしています。

## 技術者育成



現在、公共設備は建設から維持保全の時代に移っており、社会資産をより有効に、長期間、高品質に維持することが求められています。

そのため、道路端保全は行政による監視だけではなく、地域に根差した当組合によるサポートも必要と考えております。

技術研修を進めながら宮崎の地で必要とされる団体でありたいと思えます。

1級土木施工管理技士、鋼橋塗装作業1級塗装技能士など、資格習得は基より現場での確に施工判断ができる技術者の育成に取り組んでいます。



▲道路愛護デー  
毎年、道路愛護デーに参加し、清掃活動を行っています。

## 社会奉仕活動



▲8月4日は橋の日  
宮崎市大淀川に架かる橋橋の洗浄清掃活動に参加しています。



## 私たちは推薦します

### 大日本塗料(株)

この組合は設立から58年以上の歴史を持ち、橋梁塗装工事に卓越した技術を有しておられる団体です。  
鉛及びPCB等の有害物質が検出された物件においても、的確な見解と安全施工を遵守されています。  
橋梁塗装において専門工事業者として推薦いたします。

### 関西ペイント(株)

近年橋梁補修工事は長寿命化を考慮することが多くなってきております。鋼橋においては、鉛等有害物質を含有する塗膜の剥離やその処理等も考えねばならず、従来よりも専門性が高くなっております。そのため、技術力のある専門業者での施工を推奨いたします。

### 日本ペイント(株)

既存の橋梁再塗装は長寿命化を考慮し、的確な施工品質を保つことがとても重要です。また、既存塗膜に有害物質が含まれている物件も多く、塗膜の剥離やその産廃方法についても安全に行わなくてはなりません。  
最新情報の把握と、施工品質に優れた施工業者が必要であり、貴組合の会員はこれらの技術を有しています。

### 興研(株)

貴組合は、橋梁施工における技術者の育成や、作業者の健康障害防止のため、労働安全衛生保護具における最新情報を学ぶ研修会を実施されています。また、厚生労働省の通達を遵守し、施工において、安全安心の取り組みをされる団体です。更に、宮崎県新技術等活用促進システムも積極的に活用されています。貴組合を専門工事業者として推薦いたします。

### 大塚刷毛製造(株)

橋梁の有害情報の把握、外部への漏洩対策、作業員のばく露防止。適切な廃棄物の管理及び処理が必要です。  
橋梁の健全化・安全対策において、知識・技能を持った施工が求められます。

### (株)重松製作所

既存塗膜に有害物質を含んだ橋梁が確認された場合、作業員の健康障害防止のため、状況に応じ適切なばく露防止対策を講じる必要があります。貴組合は、厚生労働省労働基準安全衛生部の通達を遵守し、施工において、安全安心の取り組みをされる団体です。私共は貴組合を専門工事業者として推薦します。



# 会員が施工した橋梁、土木構造物完成写真（抜粋）



青雲橋（西白杵支庁）



早日渡橋（延岡土木）



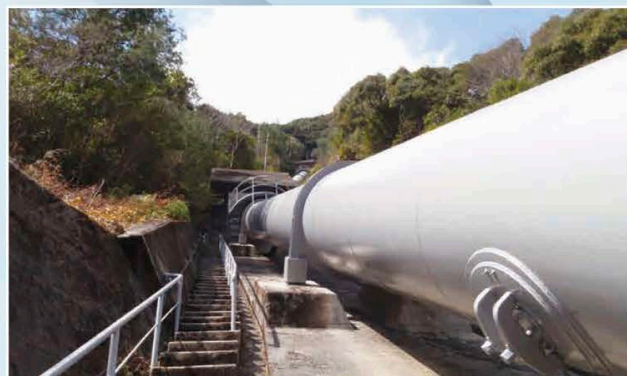
北野大橋（小林土木）



日向大橋（国土交通省）



大藪橋（西白杵支庁）



祝子発電所水圧鉄管（県企業局）



かりこぼうず大橋（西米良村）



東大淀歩道橋（宮崎土木）





## 宮崎県鋼橋 コンクリート構造物 塗装協同組合

事務局  
〒889-2161 宮崎市大字加江田3672-5  
TEL 090-2587-4215  
mail: koukyoutosou.kmi@gmail.com  
URL <https://bridge-paint.com/>